

資料 1

国道153号、座光寺上郷道路、 県道市場桜町線の現在の状況

北条地区住民説明会
令和5年10月21日(土) 北条振興センター
長野県飯田建設事務所

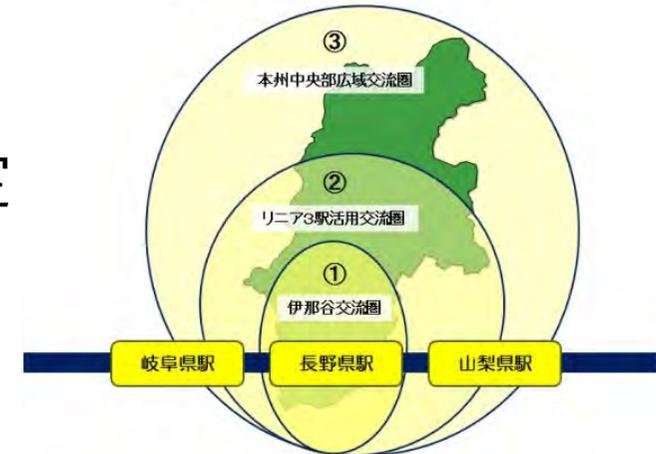


長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県リニア活用基本構想

リニアの整備効果を広く県内に波及させ、
長野県の実展につなげることを目的に策定
(平成26年3月)

【3つの広域交流圏のイメージ】



駅勢圏・地域の特性に応じた3つの交流圏構想

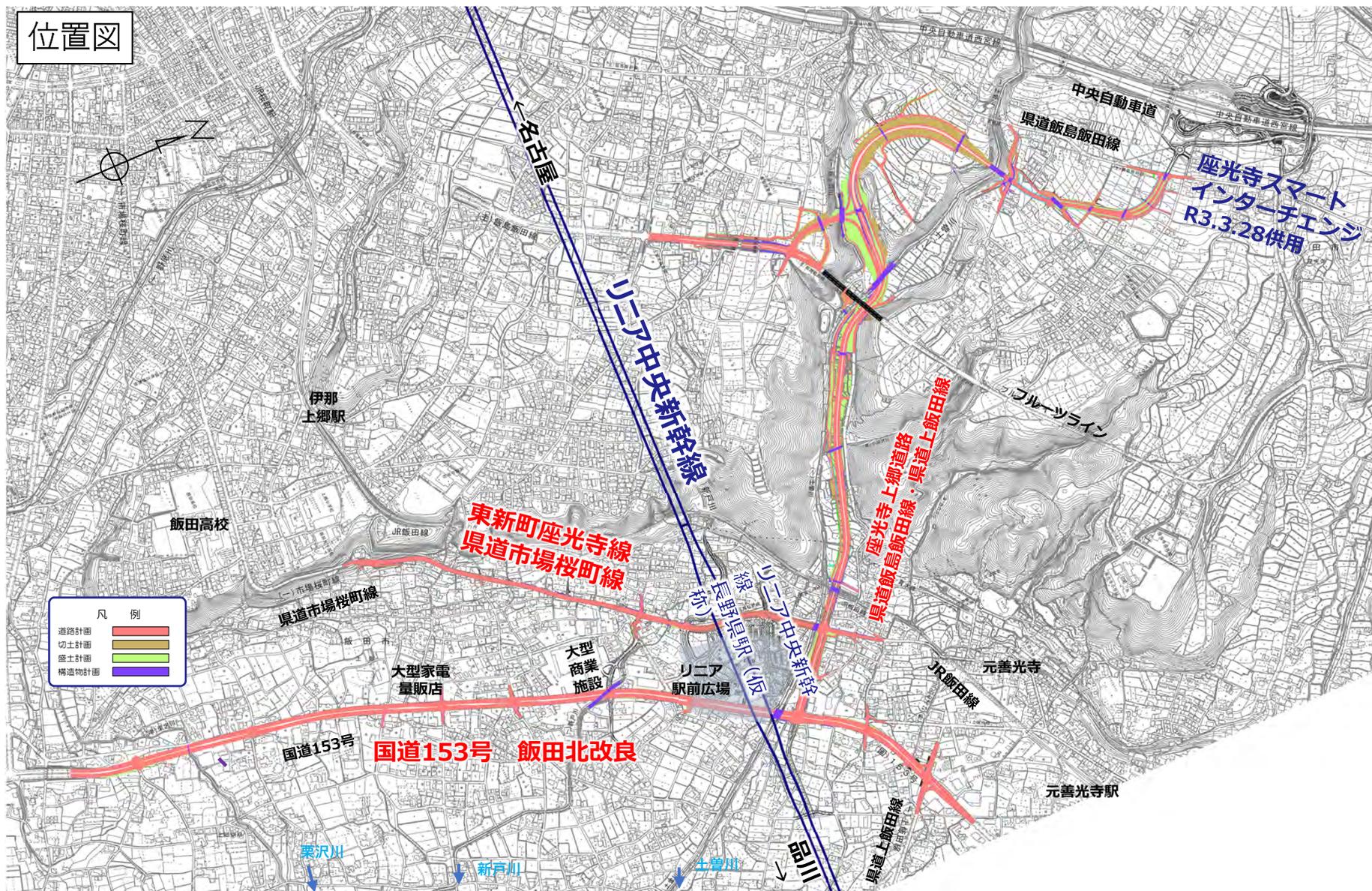


リニアを活かした交流圏拡大道路整備事業

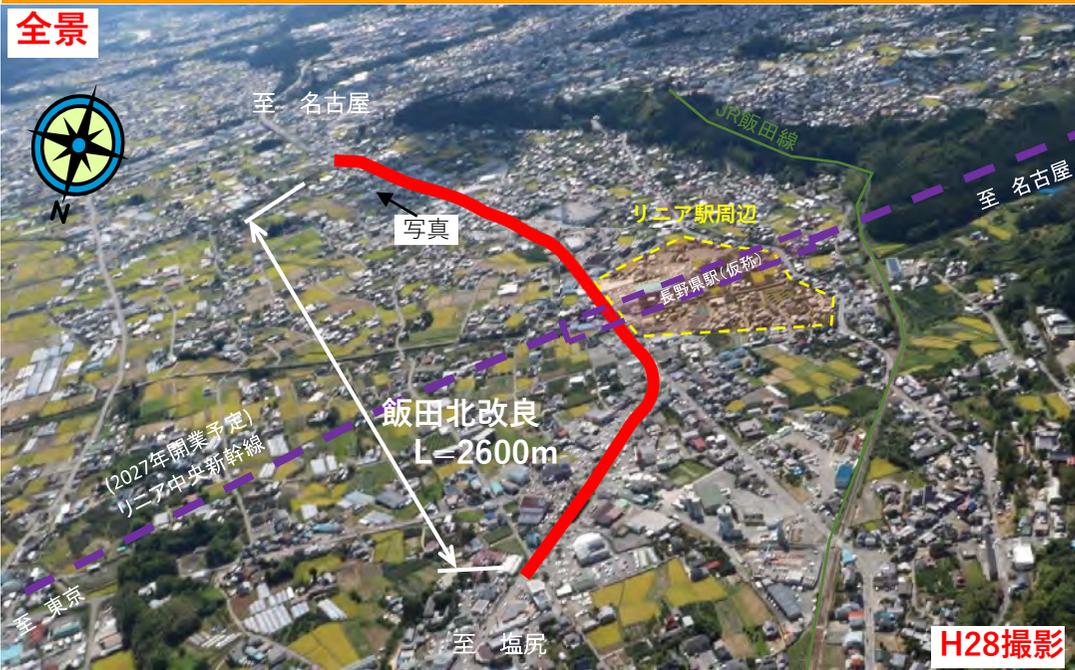
構想の実現に向け、平成27年度以降新たに「リニア関連道路整備事業」を実施し、2027年のリニア開業時までには効果発現を目指す

- 1 長野県駅の周辺整備
- 2 高速道路とリニアを一体化する道路整備
- 3 J R 東海のトンネル発生土運搬路確保に合わせた道路整備
- 4 リニア 3 駅活用交流圏の実現に向けた道路整備

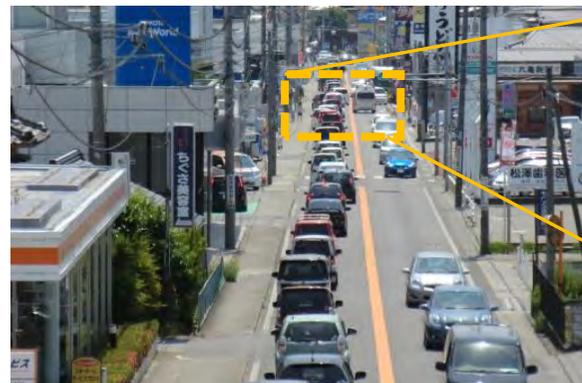
リニア駅周辺関連道路の事業概要



国道153号 事業概要



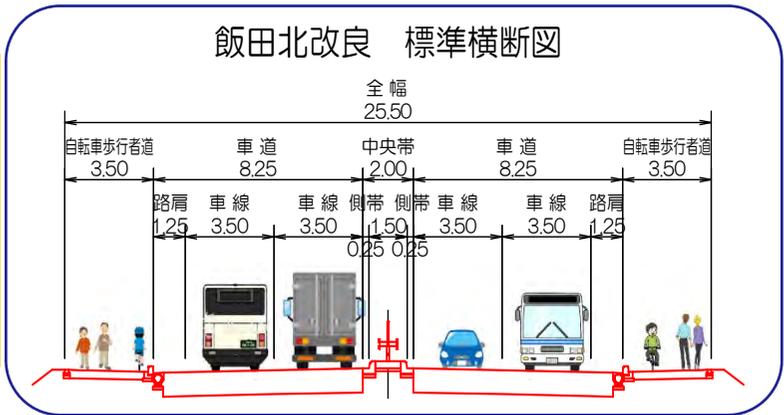
全体延長	L=2,600m
計画幅員	4車線 車道14.0~17.0m、 全体25.5~27.0m
現況幅員	2車線 (平均7m) 片側歩道 (平均1m) (一部両側もあり)
事業期間	平成28年~令和9年
全体事業費	130億円
用地進捗率	約70% (令和5年度末)



交通状況 (現在)



渋滞により立ち往生する救急車



座光寺上郷道路 事業概要

全景



H29撮影



座光寺SIC

全体延長 L=2,970m
 計画幅員 4車線 (ランプ部2車線)
 車道9.5~14.0m、
 全体14.0~24.0m

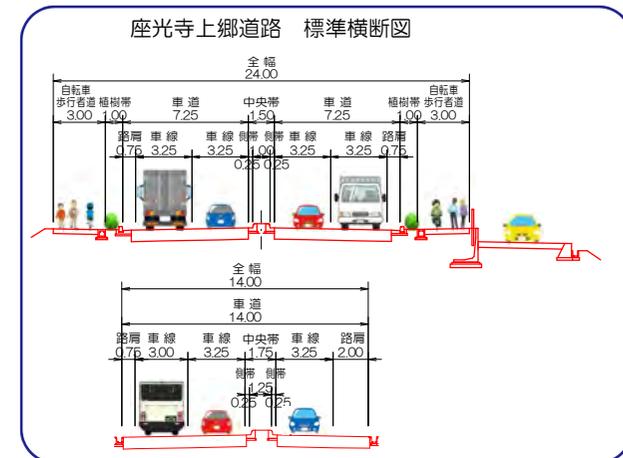
現況幅員

—
 —

事業期間 平成28年~令和 9年

全体事業費 130億円

用地進捗率 約90% (令和5年度末)



東新町座光寺線(県道市場桜町線) 事業概要



全体延長 L=1,400m
 計画幅員 2車線
 車道 6.0~9.0m
 全体12.0~15.0m
 現況幅員 2車線(平均5.5m)
 一部片側歩道・グリーンベルト

事業期間 令和元年~令和9年

全体事業費 37億円

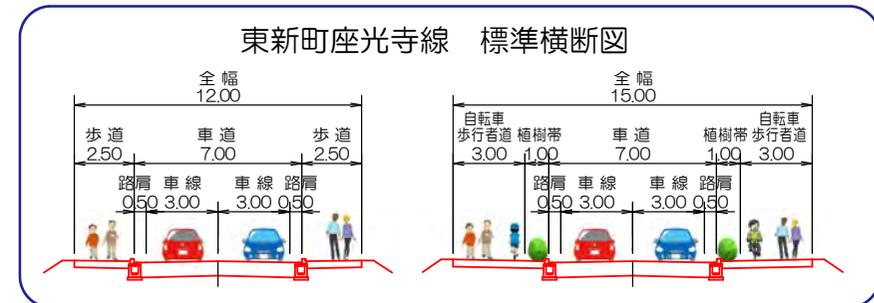
用地進捗率 約90% (令和5年度末)



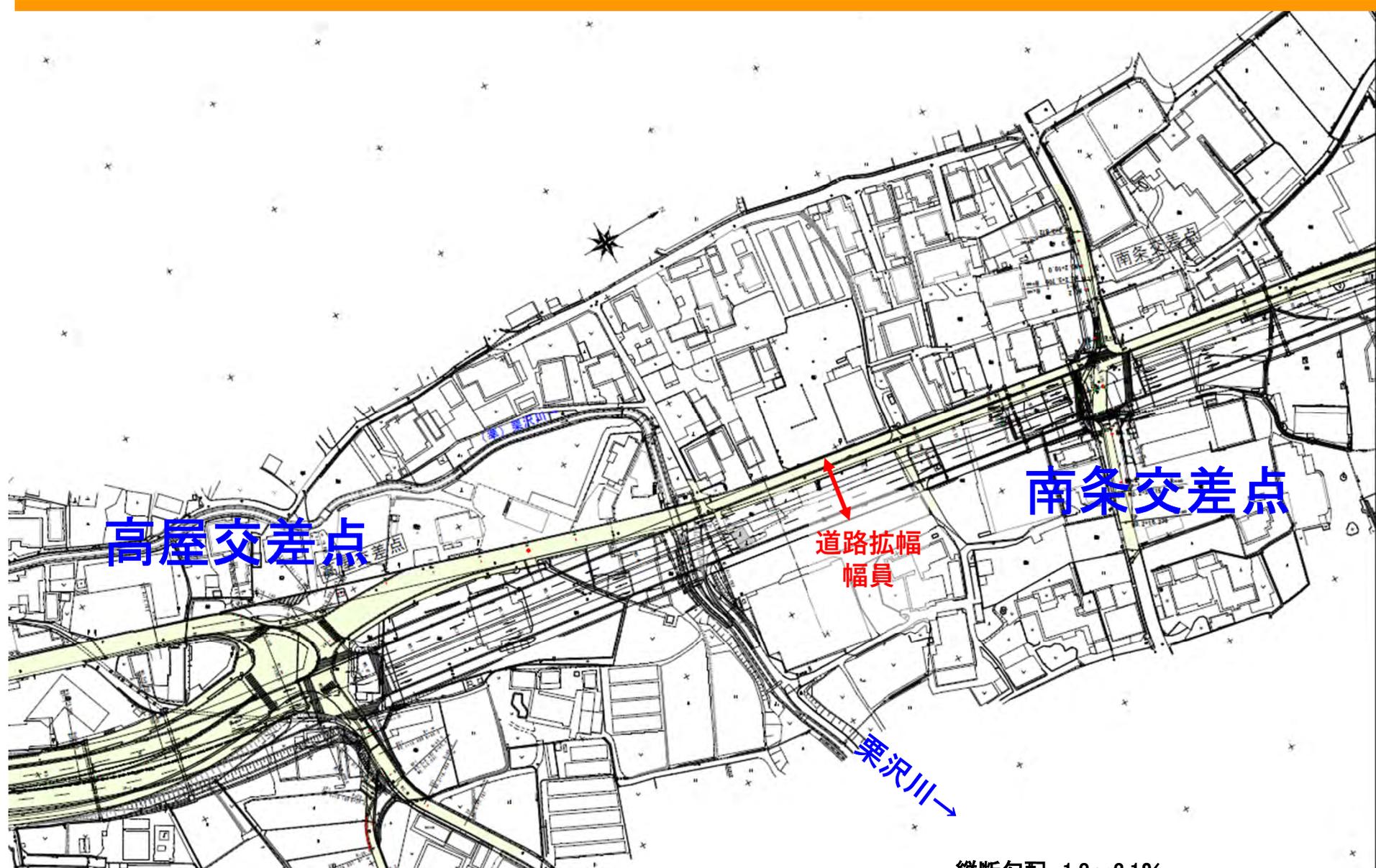
普通車のすれ違いが困難な状況



ガードレールによる歩車分離

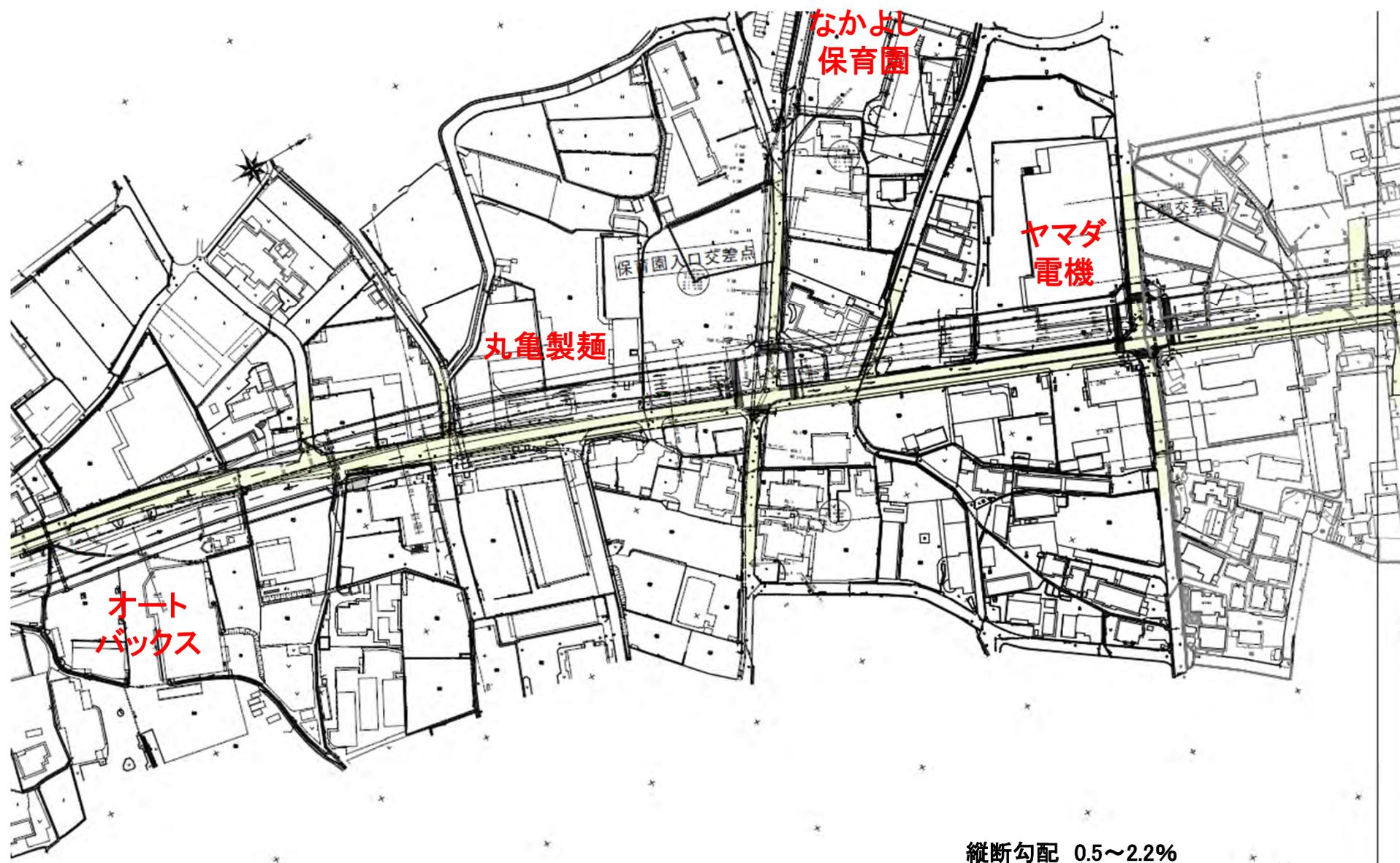


国道153号 計画図



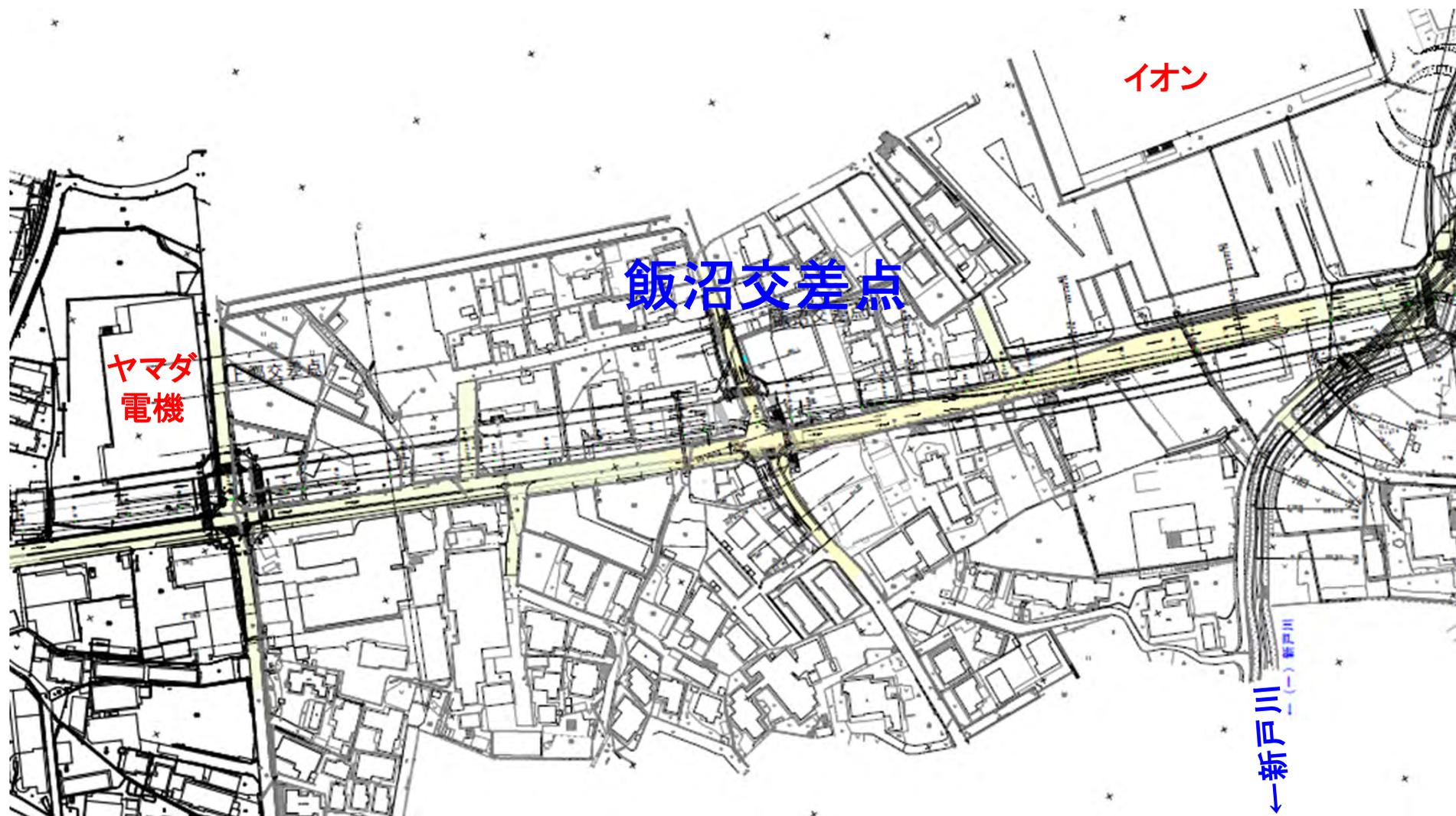
縦断勾配 1.8~3.1%

国道153号 計画図



縦断勾配 0.5~2.2%

国道153号 計画図



縦断勾配 0.9~2.3%

国道153号 計画図



縦断勾配 1.1~1.9%

国道153号 計画図



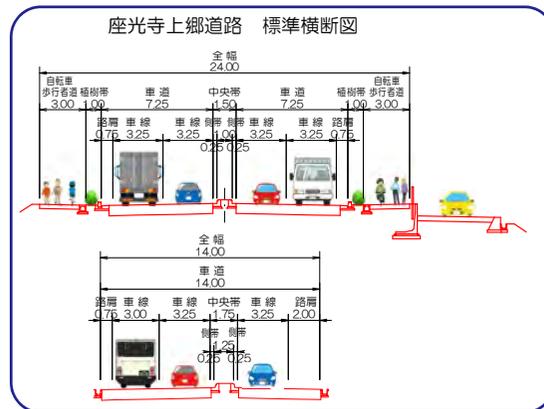
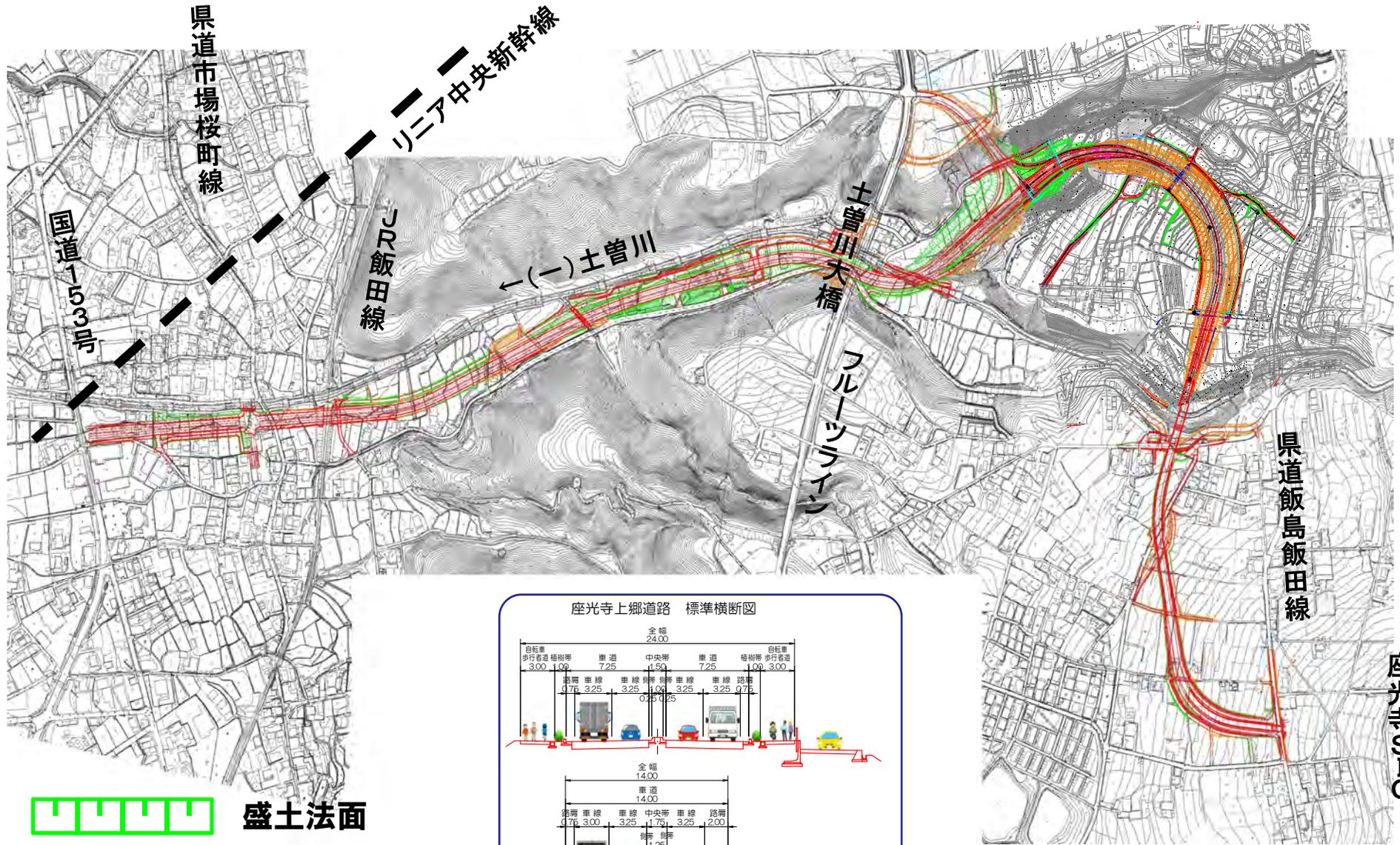
縦断勾配 1.1~3.2%

現在の状況(国道 新戸川付替)



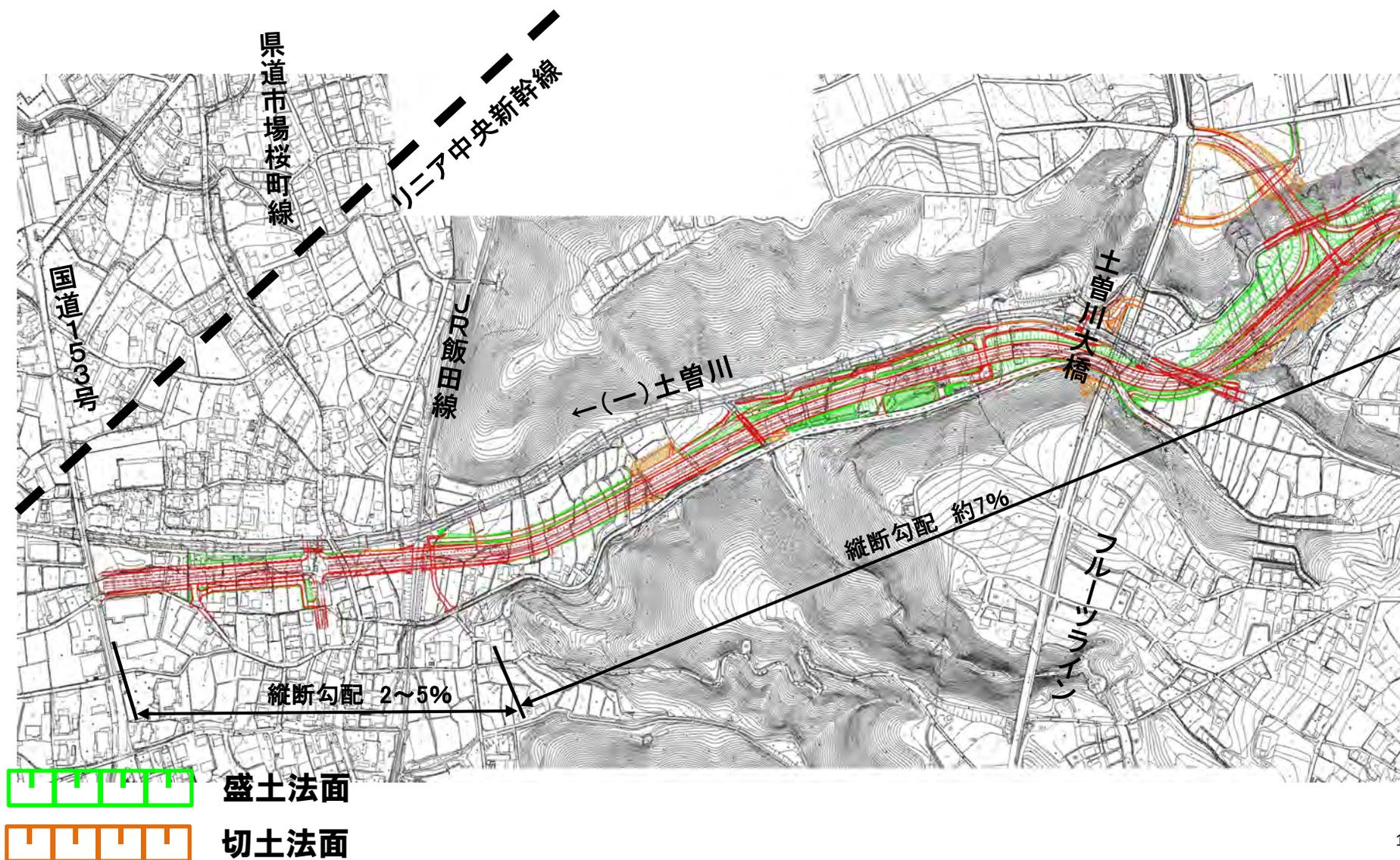
令和5年8月撮影

座光寺上郷道路 計画図



座光寺SIC

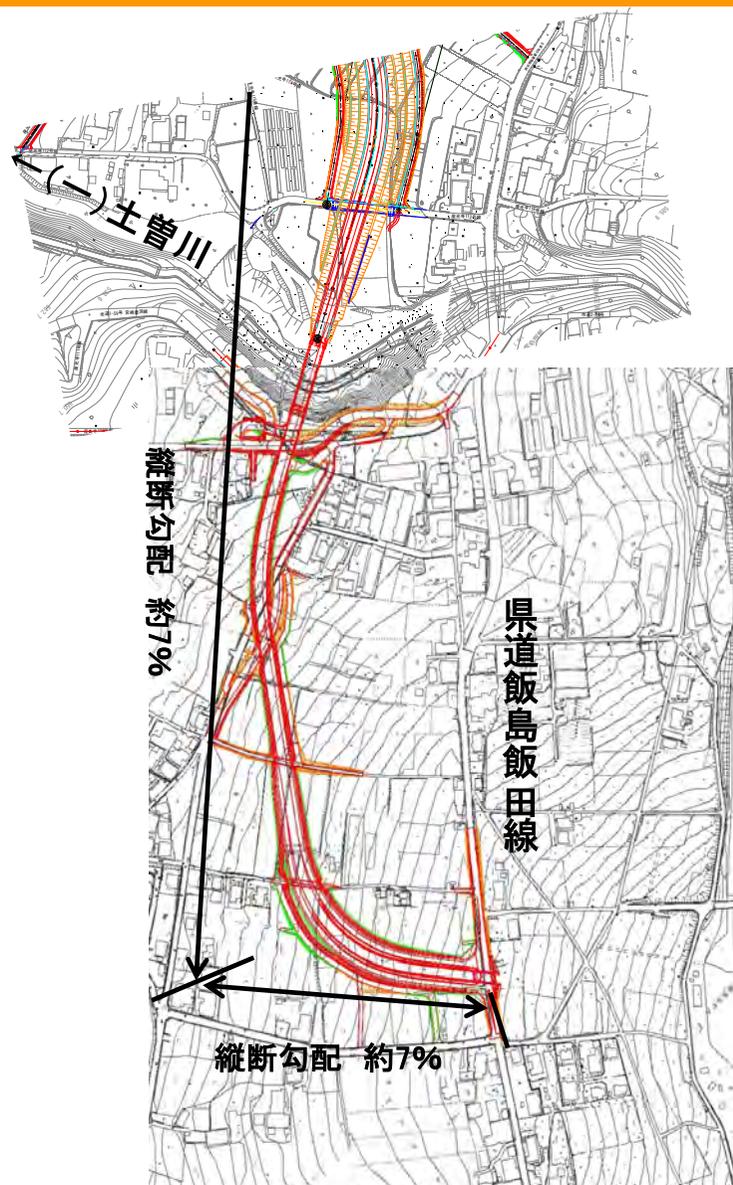
座光寺上郷道路 計画図



座光寺上郷道路 計画図



座光寺上郷道路 計画図



座光寺SIC

完成イメージ



完成イメージ



工事状況



土曾川付替え工事（ボックスカルバート）

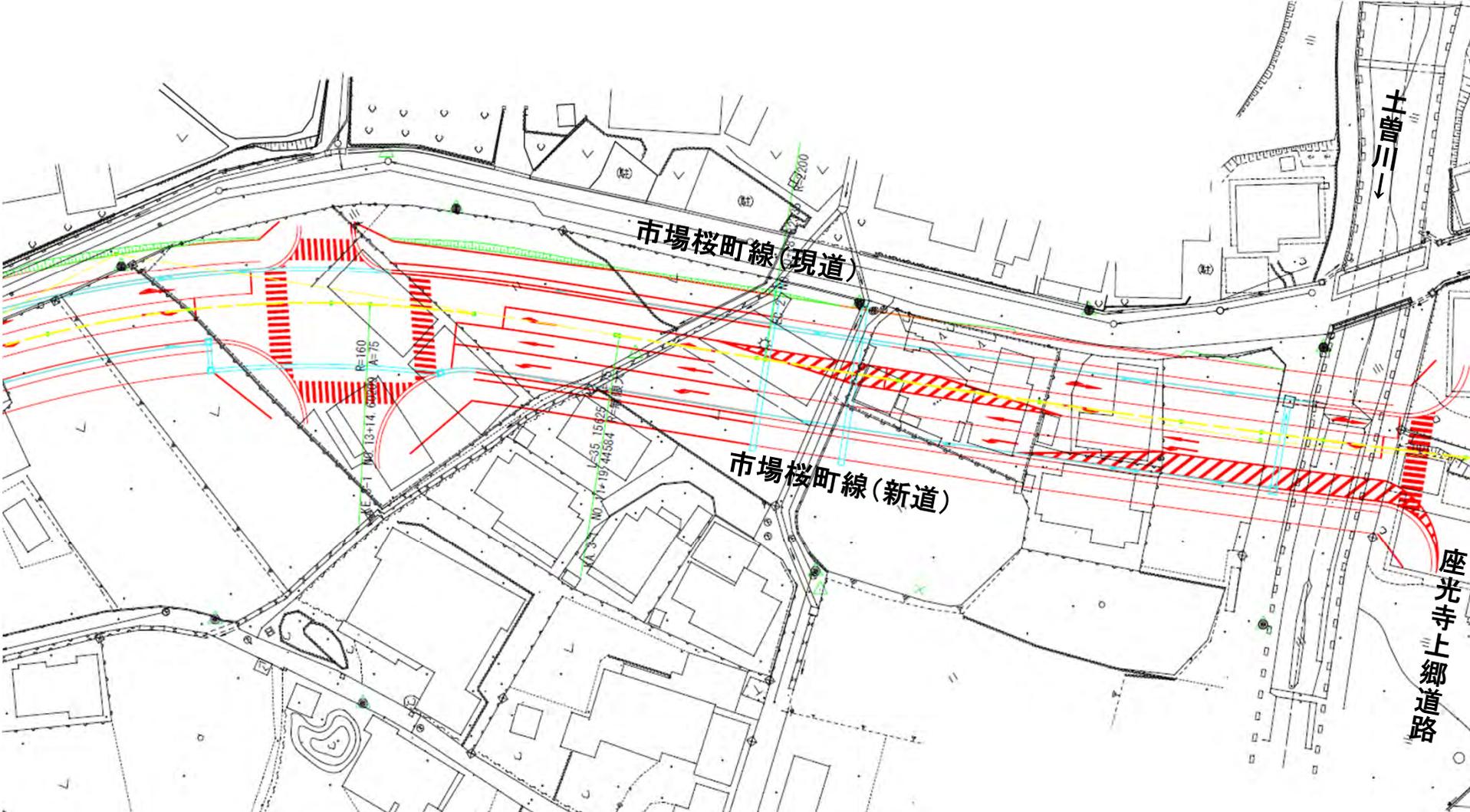
ボックスカルバートは完成し、
現在護岸工事を実施中

道路築造工事（盛土工事）

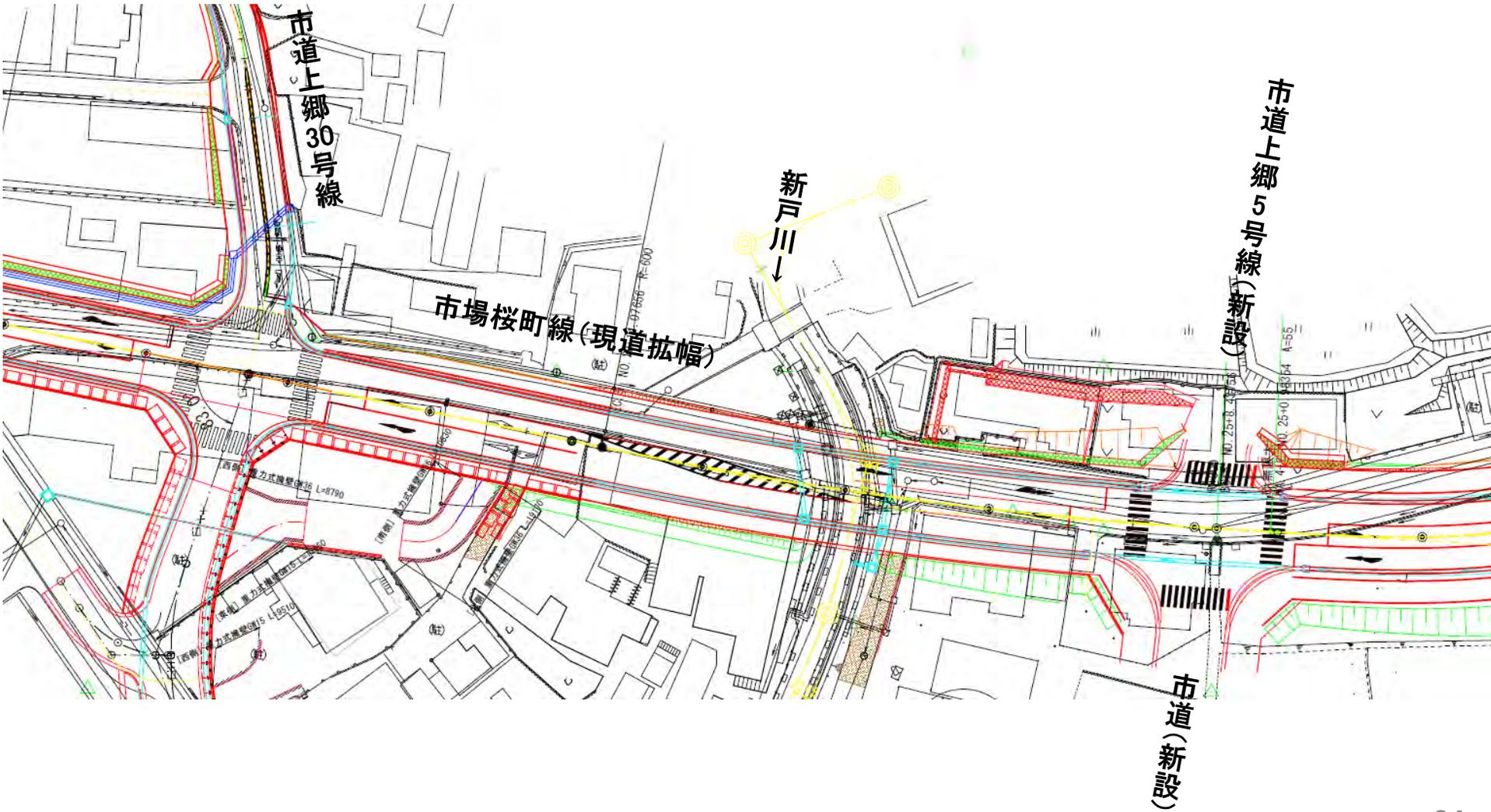
現在、構造物（直壁）の施工を実施中



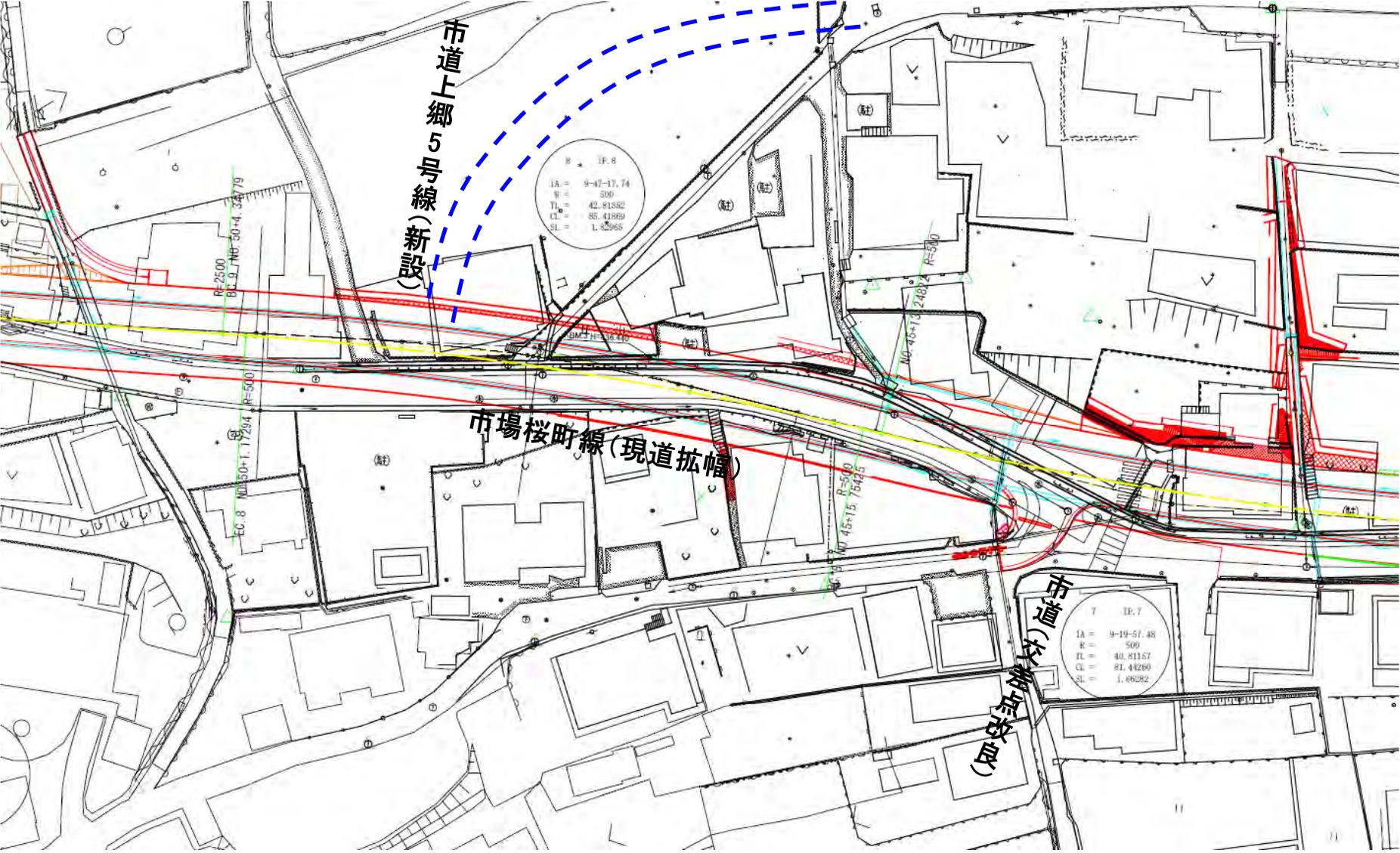
市場桜町線 計画図



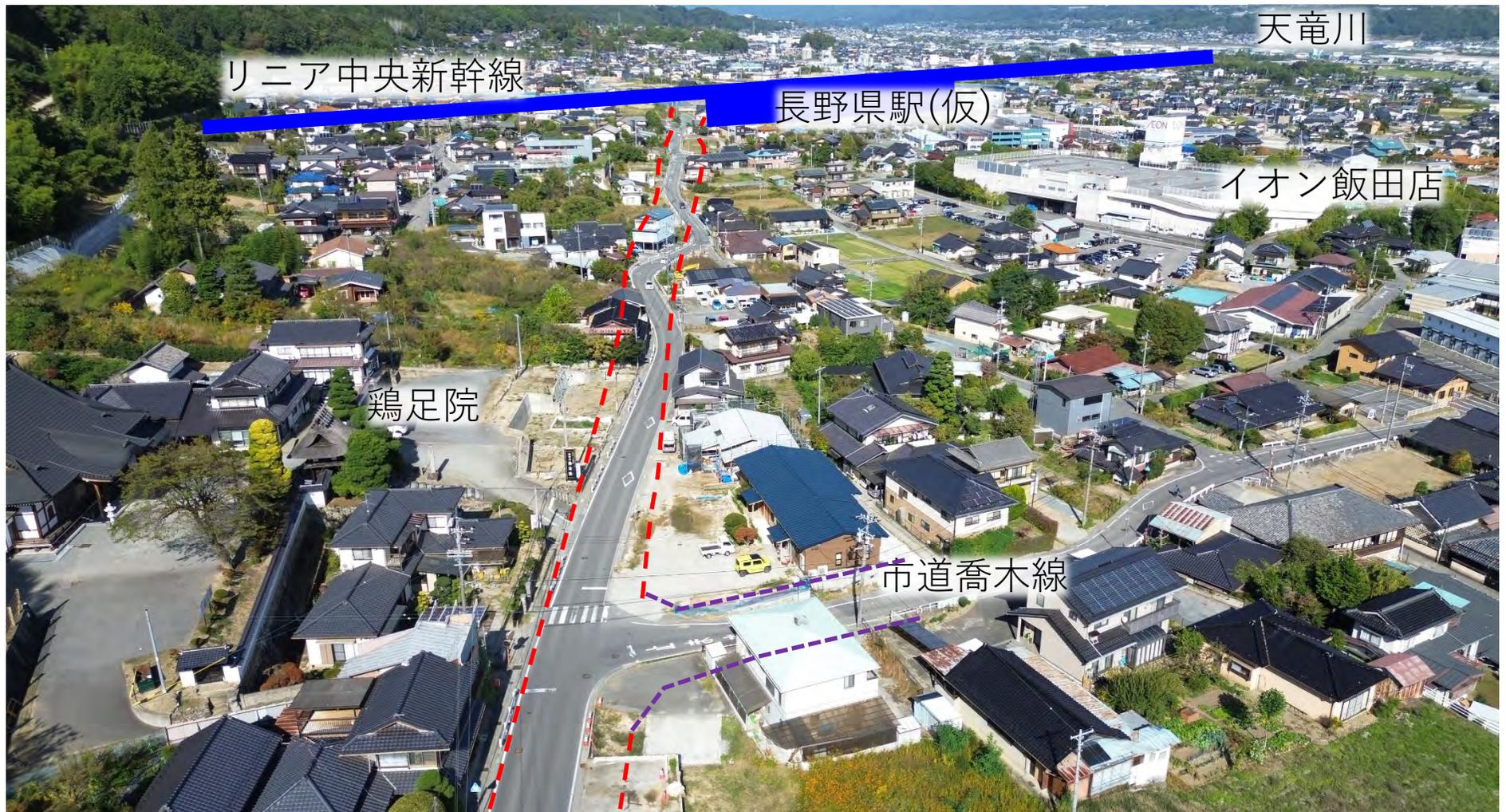
市場桜町線 計画図



市場桜町線 計画図



現在の状況



現在の状況

※市道については、概要を記載しています。



